

平成24年度 都市整備部 運営方針

H24.4.26
経営会議資料1
(都市整備部)

1 部の業務目標

(部の使命、目指す姿などを簡潔書で)

項 目	根拠となる計画・指針等
豊かな景観あふれるエコロジーなまちづくり うるおいづくり ・都市基盤整備 ・景観・緑づくり	美咲市都市計画マスタープラン 美咲市総合交通体系基本計画 美咲市流域関連公共下水道事業計画 美咲市公営住宅ストック総合活用計画 美咲市耐震改修促進計画

2 部の経営資源

(平成24年4月1日現在。予算規模は平成24年度予算書から集計)

職員数		予算規模 (単位: 千円)									
正規	46 人	一般会計	901,445	下水道会計	502,311	水道会計	1,018,941	工水会計	64,109		2,486,806
嘱託	4 人	関係職員費	213,752	関係職員費	62,868	関係職員費	103,397	関係職員費	6,395		386,412
臨時	3 人	公債費	1,104,110	公債費	1,530,438	公債費	273,119	公債費	16,852		2,924,519
計	53 人	計	2,219,307	計	2,095,617	計	1,395,457	計	87,356	合計	5,797,737

3 重点的に取り組む事項

(部の業務目標を達成するために予算要求する事項を中心に簡潔書で)

・道路・橋梁・河川・公園の適切な維持管理 ・住宅使用料、水道料金、下水道使用料の滞納整理の徹底 ・水道有収率の向上、耐震化、赤水解消の推進 ・橋梁等長寿命化修繕計画策定 (H23～H24) ・公園施設等再整備事業 ・コミュニティガーデンの整備事業の推進 ・住宅改修促進助成制度の推進 ・工事コストの縮減、適時発注 ・住宅や建築物の耐震改修の促進
--

4 部の業務目標の達成度を測る指標

(びばい未来交響プラン前期基本計画から選択)

指標名	現状値 (H22決算)	H24目標値	備 考
都市機能の満足度	68.6%	→	
道路舗装率	52.2%	52.5%	
道路除排雪の満足度	42.0%	→	
下水道普及率	72.7%	74.6%	
公園・緑地の利用率	63.8%	→	
下水道水洗化率	92.3%	92.3%	

5 事務事業インデックス I 期行財政改革掲載事項

No.	実施項目	実施内容
3-2	水道料金の減免規定の見直し 生保世帯の減免	検討
3-3	水道料金の改定	今後の経営状況を踏まえ、改定時期を判断 (検討)
3-3	民間委託の推進 (水道事業)	継続してさらに検討 (桂沢水道企業団への事業統合などを含め)
3-4	下水道使用料の減免規定の見直し 生保世帯の減免	検討
3-5	下水道事業の公営企業化	継続してさらに検討

6 年間スケジュール (3 に記載した事項)

事 項	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
道路・橋梁・河川・公園の適性な維持管理	通	公園の草刈業務										→
住宅使用料、水道料金、下水道使用料の滞納整理の徹底	通	訪問徴収										→
水道有収率の向上、耐震化、赤水解消の推進	← 工事発注予定件数7件 C=99,000千円			← 工事発注予定件数8件 C=89,000千円			← 工事発注件数1件 C=12,000千円					→
橋梁等長寿命化修繕計画策定			←								→	
公園施設等再整備事業		←			→							
コミュニティガーデン整備事業の推進			←				→					
住宅改修促進助成制度の推進		← 受付・募集							→			
工事コストの縮減、適時発注	通	← 工事発注予定件数25件 C=157,521千円			← 工事発注予定件数20件 C=209,750千円						→	
住宅や建築物の耐震改修の促進	通											→

平成24年度 病院事務局 運営方針

H24. 4. 26
経営会議資料1
(病院事務局)

1 部の業務目標

(部の使命、目指す姿などを簡条書で)

項 目	根拠となる計画・指針等
・市民の健康保持のため現行診療体制の維持継続と持続可能な病院経営のため経営健全化の着実な推進 ・今後の病院のあり方についての検討	・市立美咲病院改革プラン ・市立美咲病院経営健全化計画 ・地域医療体制の在り方検討委員会の意見

3 重点的に取り組む事項

(部の業務目標を達成するために予算要求する事項を中心に簡条書で)

①病院改革プラン及び経営健全化計画の推進
②病院改革プラン及び経営健全化計画の点検評価、公表
③医療スタッフの確保（内科医師及び看護師等の確保） ・看護師等修学資金制度については継続検討。
④医療機器等の整備
⑤信頼される病院づくりのための事業 ・病院情報の発信 ・院内ワークショップ活動 ・市民意見の集約
⑥今後の病院のあり方についての検討 ・地域医療体制の在り方検討委員会の意見等を踏まえて、保健福祉部をはじめ関係機関等と対応

2 部の経営資源

(平成24年4月1日現在。予算規模は平成24年度予算書から集計)

職員数		予算規模（単位：千円）									
正規	77 人	病院事業会計	1,428,448		0		0		0	病院事業会計	1,428,448
嘱託	24 人	内閣関係職員費	893,323		0		0		0	内閣関係職員費	893,323
臨時	37 人	公債費	0		0		0		0	公債費	0
計	138 人	計	1,428,448	計	0	計	0	計	0	合計	1,428,448

4 部の業務目標の達成度を測る指標

(びばい未来交響プラン前期基本計画から選択)

指標名	現状値（H22決算）	H24目標値	備 考
経常収支比率	88.2%	102.4%	
職員給与比率	66.3%	62.7%	
病床利用率	70.7%	76.6%	
医業収支比率	75.4%	94.6%	
不良債務比率	126.9%	104.6%	

5 事務事業インデックス I 期行財政改革掲載事項

No.	実施項目	実施内容
331	市立美咲病院事業	・市立美咲病院改革プランの推進（H21.1策定） ・市立美咲病院経営健全化計画の推進（H22.3策定）

6 年間スケジュール（3に記載した事項）

事 項	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
①改革プラン、健全化計画推進	進行管理											
②改革プラン、健全化計画点検評価表の作成と公表		決算終了後点検評価表の作成						公表（メロディー）				
③医療スタッフの確保	通年											
④医療機器等の整備	必要に応じて対応											
⑤信頼される病院づくりのための事業	・病院トピックスの発行（隔月） ・院内ワークショップの開催（年間10回程度） ・市民意見の集約（随時）											
⑥今後の病院のあり方についての検討	美咲市地域医療体制の在り方検討委員会の意見等を踏まえ、保健福祉部との連携により検討を進める。											

平成24年度 消防本部 運営方針

H24. 4. 26
経営会議資料1
(消防本部)

1 部の業務目標

(部の使命、目指す姿などを箇条書で)

項 目	根拠となる計画・指針等
消防の使命は、市民と連携を図り災害の低減を目指すとともに、災害発生時には24時間体制という組織力をもって迅速・確実に対応し災害を最小限に抑え、まちづくりの基本である「市民生活の安全と安心」を確保することです	・「安全と安心なまちづくり」のための消防体制の充実 ・地域に根ざした火災予防の推進 ・迅速・的確な災害対応の推進

3 重点的に取り組む事項

(部の業務目標を達成するために予算要求する事項を中心に箇条書で。)

・防火・防災意識の向上 ・防火対象物等の査察の充実 ・住宅用火災警報器の設置促進 ・各種災害への対応力の強化 ・救急業務の高度化 - 救急救命士研修・実習 ・消防施設・車両・装備の充実強化 ① 消防水利整備事業 ② 消防通信指令施設整備事業 ・消防団の充実強化 ・消防救急無線のデジタル化
--

2 部の経営資源

部の構成 総務課・予防課・警防課・救急課

(平成24年4月1日現在。予算規模は平成24年度予算書から集計)

職員数		予算規模 (単位: 千円)									
正規	46 人	一般会計	149,068	会計	0	会計	0	会計	0		149,068
嘱託	4 人	関係職員費	359,168	関係職員費	0	関係職員費	0	関係職員費	0		359,168
臨時	人	公債費	0	公債費	0	公債費	0	公債費	0		0
計	50 人	計	508,236	計	0	計	0	計	0	合計	508,236

4 部の業務目標の達成度を測る指標

(びばい未来交響プラン前期基本計画から選択)

指標名	現状値 (H22決算)	H24目標値	備 考
火災による死傷者数	2人	0人	
住宅用火災警報器設置率	46.4%	100.0%	
消防水利の充足率	88.7%	90.0%	
救急救命士配置数	12人	14人	
救急講習会受講者数	857人	1,000人	

5 自立推進計画実施事項

No.	実施項目	実施内容

6 年間スケジュール (3に記載した事項)

事 項	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
火災予防の周知徹底	一般住宅立ち入り検査	防火訓練・避難訓練・広報					一般住宅立ち入り検査	防火訓練・避難訓練・広報				
住宅用火災警報器の設置促進	一般住宅立ち入り検査	メロディー・ホームページ配信					一般住宅立ち入り検査	メロディー・ホームページ配信				
防火対象物等の査察	防火対象物・危険物施設査察											
消防隊の活動力の向上	実戦に即した訓練・研修											
消防職員の育成	初任入校 体力維持・向上 安全管理研修	体力維持・向上 安全管理研修	はしご自動車入校		火災調査入校	警防科入校			危険物科入校	予防査察科入校		
救急講習会の実施	救急講習											
救急業務の高度化	救急救命士研修・実習	薬剤投与講習入校			薬剤投与講習入校			気管挿管再講習			気管挿管再講習	
消防施設・車両・装備の充実			通信指令施設整備	防火水槽改修			消火栓整備					
消防団の充実	学科教育 団員募集		現地教育訓練	消防演習	防災訓練					出初式	消防団員幹部課程	
消防救急無線のデジタル化基本計画	整備計画											

時 期	質問要旨、一般質問、常任委員会、特別委員会、質問者	答 弁 要 旨	具体的対応・スケジュール	現在までの対応状況
1定	一般質問 吉岡文子議員 消防車や救急車の運行状況について 豪雪で国道12号線が渋滞し消防車や救急車の走行が阻害されなかったのか	国道12号線の渋滞のため、平常時の緊急走行に比べて現場到着や病院搬送に時間を要するという影響はありましたが、災害現場に行けない、あるいは病院へ搬送されないという事案はありませんでした。		
1定	予算審査特別委員会 倉本 賢議員 救急車の適正利用について	当市において、タクシー代わりの利用の実態があるが、全て搬送している。全国では40パーセントが不適正利用とされている。今後も救急車の適正利用を呼び掛けていきます。		
1定	予算審査特別委員会 倉本 賢議員 雪害による道路状況及び消火栓の凍結について	道路状況は地水利点検時に調査しており、その結果を関係部署と情報を共有しています。消火栓については、厳冬期を迎える前に残水点検を行っており、凍結はございません。		